



## 12月の小野小の風景から

～クリスマス特別メニュー・門松作り・犬飼先生とお別れ会～

12月19日（月）。家の窓を開けるとうっすらと道路に雪が積もっているのが確認できました。いつもより早く自宅を出て、学校に着くと駐車場では今野さんがすでに除雪をしてくださっていました。いよいよ冬本番、今年も除雪機にはたくさんお世話になりそうです。



年末になって学校もクリスマスムードが高まってきました。写真は図書ボランティアさんに飾っていただいた図書室前のすてきな掲示、また先週の木曜日には給食でチョコレートケーキ付きのクリスマス特別メニューが提供されて子どもたちも大喜びでした。

その給食と言えば、文科省から「黙食緩和」の方針が示されました。本校でも大和町教育委員会からの指示を受けて、「黙食緩和」について検討しましたが、現在の感染状況から、残念ながら当分は「黙食継続」ということで進めることにしました。今では黙食が「当たり前」になりつつありますが、早く会話をしながら給食を食べさせたい、という思いは皆さん一緒のことと思います。



さて写真は16日（金）もみじ学級さんで行われた門松作りの様子。今年も3名の地域コーディネーターさんに御協力いただき、地元の材料を使って、みんな思い思いに門松を作ることができました。

そして今日は悲しいお別れもありました。

これまで2年9ヶ月。私たちと一緒に仕事をしていただいていた犬飼先生がご退職なさることになりました。犬飼先生はどんな仕事もいつも笑顔で快く引き受けてくださり、いつも子どもたちに優しく寄り添い、たくさんの愛情を一人一人の子どもたちに注いでいただきました。朝、職員との離任式に続いて、もみじ学級さんでは子どもたちがお別れ会を準備してくれていました。

犬飼先生、今日まで本当にありがとうございました。そしてこれからも小野小の子どもたちを見守ってください。お元気で。

（文責：手代木）